

抗ウイルス
紫外線硬化型上塗り塗料システム
クリーンコート RF-9200KV

- | | |
|-----|--|
| 特 徴 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 抗ウイルス性能を付与した UV 硬化型上塗り塗料 ・ 擦り傷性良好。 ・ トルエン・キシレンは配合しておりません |
|-----|--|

用 途	木工用上塗り塗料 (居室内用)
-----	-----------------

使用方法	RF-9200KV : X-1345 KV = 100 : 6 (低温時の塗装の際には塗料加温が必要です。)
------	---

技術情報

適正粘度	10~20 秒/30~40℃ (調合時) (SB カップ #6)
塗装機器	ロールコーター
適正塗布量 (希釈時)	0.7~1.2g/尺 ² (7.5~14g/m ²)
最大膜厚	20 μm
塗装回数	1 回
セッティング時間	必要ありません
UV 照射	2 秒 (3m/分/灯, 80W/cm)
鉛筆硬度	2H

リコート方法

上記の UV 照射条件にて硬化させた塗膜については、塗膜面の研磨によって同塗料での再塗装が可能です。

※SIAA マークについて

SIAA マークは、ISO 21702 法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

！注意事項

- ・抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません
- ・SIAA の安全性基準に適合しています。

抗ウイルス試験結果 SIAA コード：JP0612807A0003K

試験方法 ISO 21702

プラスチック及びその他の非多孔質表面の抗ウイルス活性の測定

試験ウイルス	抗ウイルス活性値
ウイルス A	耐水処理区分 2 4.4~4.5
	耐光処理区分 1 4.4~4.6
ウイルス B	耐水処理区分 2 3.2~3.7
	耐光処理区分 1 2.3~3.0

抗ウイルス性能基準：抗ウイルス活性値 2.0 以上

耐水・耐光処理区分 = SIAA持続性処理区分

抗ウイルス活性値の幅 = 0%MATT~200%MATT（艶設定）

- ※：・薬機法により、特定のウイルス名表記ができないため、ウイルス A（エンベロープなし）、ウイルス B（エンベロープあり）と表現しています。
- ・抗ウイルス試験結果は、試験用塗装サンプルを試験機関で確認した結果であり、この活性値を保証するものではありません。
 - ・抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。

注意事項

- ・ 塗料主剤と X-1345 KV を十分に混ぜてから使用してください。
- ・ 塗料には光開始剤が入っております。水銀ランプ・日光等の紫外線を含む光が当たると塗料が固まります。使用後は速やかに密栓し、冷暗所に保存してください。
- ・ 体質顔料等が沈降している場合があります。必ずよく攪拌してからご使用ください。
- ・ 使用期限は製造日より6ヶ月です。
- ・ 塗料温度が低い状態での塗装は、硬化性・レベリング性を低下させます。低温時にはペイントヒーターを使用し、適性粘度になるように調整して塗装してください。加温時の極端な粘度低下を避けるため塗料温度が40℃以上にならないように注意してください。
- ・ 塗装中、乾燥中とも換気を良くし、蒸気、ガス等を吸い込まないようにしてください。
- ・ 取扱い中は、皮膚に触れないようにし、必要に応じて、有機ガス用防毒マスク、送気マスク、頭巾、保護めがね、長袖の作業衣、えり巻きタオル、保護手袋、前掛け等を着用してください。

無溶剤塗料の取り扱いについて

無溶剤型 UV 塗料は粘度を下げるために低分子量の樹脂を使用しています。この樹脂は通常より高い皮膚刺激性を有し、皮膚に付着した場合炎症を起こす可能性があります。そのため作業時には以下の点に留意してください。

- ・ 取り扱い時には、皮膚接触を防ぐため、適切な保護具を着用してください。
- ・ 皮膚に付着した場合、きれいなウエス等で拭き取り、多量の水と石鹼で洗い流してください。異常があれば直ちに医師の診断を受けてください。
- ・ 作業終了時には手洗いを十分に行い、作業衣等に付着した場合は着替えてください。

その他取り扱い上の注意等については安全データシート(SDS)をご参照ください。

この資料は、私どもの最良と思われるデータによって作成されておりますが、貴社にてご使用の際には、充分テストの上ご使用くださいますようお願い申し上げます。

サンユーペイント株式会社